

市民の
願いに

市長や議会は 答えてきたでしょうか?!

さいたま市の実態は

ぶっちぎりで

住まい
市営住宅数は政令市でワースト1!
ビリから2番目の相模原市に追いつくまでに2300戸必要

保育
保育所定員数は政令市でワースト1!
4月の認可保育園入所不承諾数は1805人!

国保税
毎年の値上げ...でも必要なかった?!
基金がなんと30億円

公共料金
高い上下水道料金
毎年巨額のコメコミ

自民党・民主党・公明党は

増税・負担増の予算に賛成

下水道料金や国保税の値上げ、福祉・教育分野で予算を削減し、市民に痛みを押しつけた清水市長。与党の民主党はもちろんです。対決ポーズを取りつつも自民党・公明党も賛成しました。

市民の請願に反対

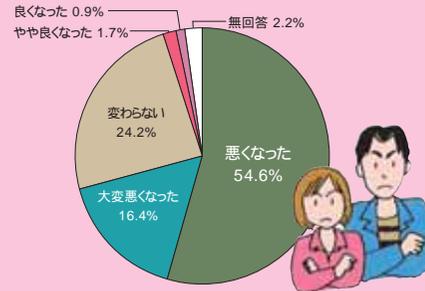
日本共産党市議員が紹介議員となり提出された、保育所を増やすことを求める請願や後期高齢者医療制度の廃止、国保税の引き下げを求める請願などに対し、自民党・民主党・公明党などは反対、切実な市民の願いに背を向けました。

日本共産党は

市民に痛みを押しつける予算に反対し
市民の願いである請願は採択を主張しました。

日本共産党の市民アンケート

あなたの暮らしについて
どのように感じていますか



あなたが市政に望むことは何ですか



(2010年4月~7月日本共産党市議員実施)

日本共産党は

この市民の声を市政・議会に届けます。
この間、毎年予算組み替えで
実現を求めてきました。

議会報告 2010年 冬号

日本共産党さいたま市議団

TEL 048-829-1811

FAX 048-833-8165

ホームページ <http://www.jcp-saitama.jp/>



日本共産党さいたま市議会議員

とし ゆき

とりうみ敏行 です



特養老人ホーム実現へ!



「浦和区にだけ特養ホームが1ヶ所もないのはおかしい。みんなの力で市に働きかけよう」と署名運動を始めてから3年。毎年予算要望を繰り返し、議会でも取り上げてきた結果、領家6丁目立野団地内に100床程度の特養ホームが建設されることになりました。9月議会でも計画が明らかになり、公約実現へ大きく前進しました。

浦和区のみなさんの声を
議会に届けて12年!!

マンション問題に尽力

浦和区はどこへ行ってもマンションラッシュです。「行政も頼りにならない」と、関係住民から怒りの声が上がっています。現行の法体系と市のマンション業者に對する姿勢では建てさせないことは大変困難ですが、関係住民にとっては一生の問題です。共産党への相談も後を絶ちません。そうした中、木崎5丁目では関係住民と力を合わせて、マンション建設を断念させるという大きな成果を挙げました。



毎回かさず
議会報告会

「市政をもっと身近に!」私の議員活動の原点です。16年間続けているJR北浦和駅の朝の宣伝でも、議会の傍聴をお願いしています。同時に、地域の後援会のみなさんと協力して、議会後の報告会も欠かさず実行してきました。



JRと野駅東口にエレベーターが設置され平成17年度から共用開始されました。(約1億5600万円)
JRの駅など公共施設のバリアフリー化は高齢者や障がい者のみならず多くの市民の願いです。エレベーター設置要望は、与野駅に続きJR北浦和駅にも広がって、今年から工事が始まりました。粘り強く「市民の声をまっすぐ市政に届けてきた」結果です。



エレベーター設置

これからも あなたの願い実現へ一直線!!

さいたま市は「耐震強度が規定に満たない」として、平成22年度末で「高戸荘」を廃止しようとしています。老人いこいの家は、高齢者の交流の場として利用されており、「高戸荘」は、地域高齢者のネットワークの中心として大きな成果をあげています。



老人いこいの家
「高戸荘」存続へ

タクシースクール封鎖?!

北浦和駅にエレベーターがつくことになり喜んだのもつかの間、3年間の工事期間中、東口のタクシースクールが半分も封鎖されてしまうことが分かりました。今では、中仙道が締め出されたタクシースクールの待機場所になってしまいました。タクシースクールの運転手さんからも「市民の交通安全の立場から代替場所を確保して欲しい」との要望が出され、運転手さんたちと共に市と交渉しました。



とりうみ敏行生活相談所

048-886-6836 (毎週水曜日・お急ぎの方はさいたま市議団へ)

ホームページ <http://www.geocities.jp/toriumitoshiyuki/index.html>

とりうみ敏行

検索

市民と力をあわせ 市政を動かしました

日本共産党は市民の願い実現のため、市政を動かしてきました。これからもみなさんと共にがんばります！

日本共産党さいたま市議団

30人学級実現求める署名
.....約35万筆(8年間)
議員報酬元に戻せ署名
.....約7万筆
後期高齢者医療制度廃止署名
.....約9,000筆
国保税引き上げ反対署名
.....約21,000筆(2002年)

日本共産党市議団が紹介した請願

政令市で
初めて実現

こども医療費 を拡充 中学卒業まで無料化

日本共産党市議団は、長年、新日本婦人の会などの運動とともに議会で要求してきました。議会で繰り返し取り上げ、反対していた自民党、公明党、民主党の議員に実現を迫りました。運動が実を結び、2008年度からは入院分について中学卒業まで無料化され、所得制限がなくなりました。2009年10月からは通院分も中学卒業まで無料化されました。

- 2003年1月 小学校入学前まで年齢拡大、窓口払い撤廃
- 2007年2月 党市議団が「中学校卒業までの無料化の条例案提出。自民党、民主党、公明党などの反対で否決。請願も自・民・公が否決。
- 2008年4月 入院のみ中学校卒業まで無料化拡大。所得制限撤廃、手続き簡素化。
- 2009年3月 通院も中学校卒業まで無料化の条例を共産党、自民党、公明党の賛成で可決。民主党は半年先送りの修正案を提出。



新日本婦人の会のみなさんと一緒に申し入れ = 2007年8月20日

全小中学校への エアコン設置

党市議団は、タオルで汗をぬぐいながら勉強する児童・生徒の実態をしめし、さいたま市誕生後だけでも10回以上にわたって本会議・委員会の場でエアコン設置を求め、実現しました。自民党・民主党・公明党などはエアコン設置を求める市民の請願に対し、「地球温暖化への影響を考えるべき」と不採択を求める討論を行うなど、長い間設置に反対してきました。

学校施設の 耐震化

党市議団は「学校耐震化を求める請願」の紹介議員になると同時に耐震化の遅れを議会でたびたび指摘、耐震化促進を要望してきました。2008年に国庫補助が1/2から2/3に引き上げられたことから学校施設耐震化促進を求め、「積極的に国の交付金を活用して一年でも早く完了できるように取り組む」との答弁を引き出しました。

国保資格証明書発行ゼロに

さいたま市社会保障推進協議会の運動とともに、議会で取り上げられました。合併時に資格証明書の導入は阻止しましたが、岩槻市編入とともに一時発行されました。その後の議会で質問や粘り強い運動もあり、2008年政令市で唯一証明書発行ゼロを実現しました。

資格証明書とは
一年以上保険税を滞納した世帯に対して、保険証のかわりに資格証明書を発行できることになっています。資格証明書では、医療機関の窓口でいったん全額を支払わなければなりません。

国保税減免基準つくらせる

国保税は前年度の収入で税額が決まります。失業、リストラなど収入が減った場合には、国保税を減免するよう議会で求めてきました。市は2009年に国保税の減免を行う基準をつくりました。



議会の改革

共産党の提案で
実現しました

政務調査費の全面公開
費用弁償(議会に出席するたびに受け取る日当)の廃止

さらに提案
しています

議員の海外視察の原則中止
議員報酬の引き下げ(23%減額し値上げ前の金額にもどす)

実現します



30人学級の実現

市民のみなさんが毎年取り組んでいる署名は30万人を超えました。小学校から順次実施します。

国保税の引き下げ

日本共産党市議団が実施した市民アンケートでは、55%の市民の方が「公共料金や税金の引き下げ」を求めています。「高すぎる国保税の負担はもう限界」この声にこたえ、一人1万円引き下げます。

保育所・学童保育の増設

学校給食の無料化

公契約条例の制定・ 住宅リフォーム制度の創設

水道料金・下水道料金の引き下げ



財源はあります

さいたま市では毎年の黒字で貯めこんだお金(基金)が積み上がっています。それを市民の暮らし・福祉充実のために使うべきです。

財政調整基金	100億円 (H20年度)	→	148億円 (H21年度)
都市開発基金	46億円 (H18年度末)	→	71億円 (H21年度末)
国保保険給付、 支払基金	13億円 (H21年度末)	→	30億円 (H22年度末)
水道事業の黒字	毎年30億円以上		

(数字は決算資料より)

くらし・福祉・医療・子育てにあたたかいさいたま市